Pioneer sound.vision.soul

増設子機 TF−DK720

適応機種

TF-SD7200/SD7230/SD7240

TF-FV7000/FV7020/FV7030

増設子機取扱説明書（保証書付）

このたびは、パイオニアの増設子機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよくお読みください。
取扱説明書には保証書もついておりますので、大切に保管してください。

本機は、2.4～2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH－SS方式」、与干渉距離は80mです。
本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。

2.4FH8

充電池には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

Ni-MH

お客様相談室 本製品のお問い合わせ窓口

東日本地区：TEL. 所沢 04-2949-5131

西日本地区：TEL. 大阪 06-6533-0099

専用FAX：所沢 04-2949-5501

●電話番号をよくご確認の上、市外局番より、お間違えのないようおかけください。
●名称、所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

英文などの外国語の取扱説明書はありませんので、あらかじめご了承ください。
Please take notice that manuals written in languages other than Japanese are not available.

実際の登録操作は、裏ページをご覧ください。

- TF－SD7200／TF－FV7000は子機を1台増設すると、子機間通話、子機間転送、一斉呼出、呼びかけ内線、電話帳コピーの機能をご利用になれます。
- 増設子機の色は、パールホワイトのみとなります。

「安全上のご注意」について

（本体に付属の取扱説明書　4～10ページ）
ご使用の前に本体に付属の取扱説明書の「安全上のご注意」と「知っておいていただきたいこと」をよくお読みの上、正しくお使いください。

使用上の注意

- 増設子機を使用する際は、増設子機の登録操作が必要です。増設子機の登録操作をしていないと、子機の液晶画面に「親機に増設　してください」（または「通話圏外」）と「 圏外 」が表示され、使用できません。
- 使用できる子機の台数は、付属子機を含め最大4台です。
  (TF-FV7000/FV7020/FV7030は、受話子機を含めて最大4台です。)
- 増設子機の登録操作には、増設子機の他に、親機と親機のACアダプターが必要です。
- 子機をお使いの前に、子機を充電器に置き、10時間以上充電してください。
- 充電池が消耗している場合、子機を充電器に置いても、子機の 発信ランプが緑点灯しないときがあります。そのときは、充電器に置いたままお待ちください。約10分で緑点灯します。
- 子機の充電方法については、本体に付属の取扱説明書の「子機の充電」(18～19ページ) をご覧ください。
- 充電端子が汚れていると子機の 発信ランプが緑点灯していても充電できないことがあります。乾いた布または綿棒などで、こまめに拭き取ってください。

■ **子機の液晶画面に「通話圏外」と「 圏外 」表示されているときは、 、 内線 保留/文字 または ハンズフリー のいずれかを押してください。**
ボタンを押しても、液晶画面に「親機に増設　してください」が表示され続けるときは、増設子機の登録操作が正しく行なわれていません。もう一度、増設子機の登録操作を行なってください。

■ **子機が親機から離れすぎたり、使用環境によっては、「通話圏外」と「 圏外 」が表示されることがあります。**

※その他のご注意や機能、操作につきましては、本体に付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠危険

- 充電池（ニッケル水素電池）は加熱したり、火中に投げ込まないでください。爆発して火災・けがの原因となることがあります。
- 充電池（ニッケル水素電池）の端子をショート（短絡）したり、ビニールカバーをはがしたりしないでください。火災・けがの原因となることがあります。
- 専用の充電池（ニッケル水素電池）以外は、使用しないでください。火災・故障の原因となります。

⚠警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐにＡＣアダプターをコンセントから抜き、内部などを開けずに煙が出なくなるのを確認して修理窓口または販売店に修理をご依頼ください。
特に、電話機が異常に熱くなっている場合は、やけどの危険性がありますので、絶対に触らないでください。
お客様による修理、確認などは危険ですので、絶対におやめください。

各部のなまえ （本体に付属の取扱説明書　12～15ページ）

本体に付属の取扱説明書の「各部のなまえと液晶画面」をよくお読みください。

アフターサービスについて

本体に付属の取扱説明書の「保証書とアフターサービスについて」をよくお読みください。
（TF-SD7200/SD7230/SD7240は、157～158ページ）
（TF-FV7000/FV7020/FV7030は、149～150ページ）

子機番号について 子機を増設すると、子機の液晶画面に子機の名称（子機番号）が表示されます。

- TF-SD7200/SD7230/SD7240に増設できる子機は、付属の子機を含め最大4台です。
- TF-FV7000/FV7020/FV7030に増設できる子機は、受話子機を含め最大4台です。

<table>
<tr><th>子機の液晶表示
増設する製品</th><th>受話子機</th><th>子機番号1</th><th>子機番号2</th><th>子機番号3</th><th>子機番号4</th></tr>
<tr><td></td><td>12月24日 12:34
受話子機</td><td>12月24日 12:34
子機(1)</td><td>12月24日 12:34
子機(2)</td><td>12月24日 12:34
子機(3)</td><td>12月24日 12:34
子機(4)</td></tr>
<tr><td>TF−SD7200</td><td rowspan="3"></td><td>付属子機</td><td>増設子機
1台目</td><td>増設子機
2台目</td><td>増設子機
3台目</td></tr>
<tr><td>TF−SD7230</td><td colspan="2">付属子機</td><td>増設子機
1台目</td><td>増設子機
2台目</td></tr>
<tr><td>TF−SD7240</td><td colspan="3">付属子機</td><td>増設子機</td></tr>
<tr><td>TF−FV7000</td><td rowspan="3">付属の
受話子機</td><td>増設子機
1台目</td><td>増設子機
2台目</td><td>増設子機
3台目</td><td rowspan="3"></td></tr>
<tr><td>TF−FV7020</td><td>付属子機</td><td>増設子機
1台目</td><td>増設子機
2台目</td></tr>
<tr><td>TF−FV7030</td><td colspan="2">付属子機</td><td>増設子機</td></tr>
</table>

仕様・付属品

- 下記の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

型番	TF−DK720
消費電力	子機充電時：約　1.9W
充電池 (ニッケル水素電池)	専用充電池（ニッケル水素電池）：型番ＴＦ－ＢＴ10 使用時間　：待ち受け時間　約180時間　　連続通話時間　約6時間
寸法 (幅×高さ×奥行)	子　機：約46×166×33mm 充電器：約67×71×73mm
質量	子　機　：約130g（充電池を含む）　　充電器：約 57g
付属品	子機用ＡＣアダプター（ＶＴ－16）……………………1 増設子機取扱説明書……………………………………1 管理ラベル………………………………………………3(予備2枚) 壁掛けネジ………………………………………………2本

ご注意　NOTICE

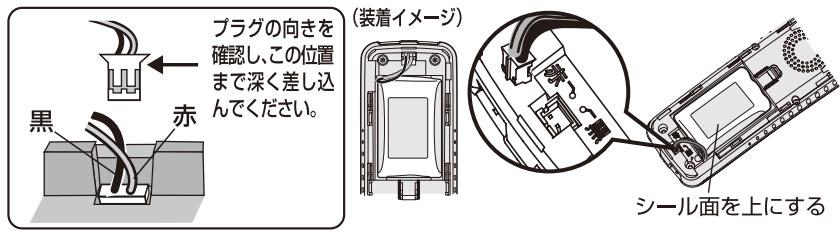
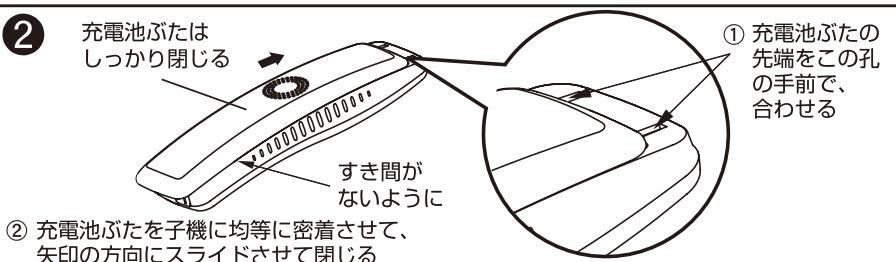
この製品は日本国内向けに製造されたもので、電圧100Vで動作します。
海外では、電話回線や電源電圧の規格が異なりますので、ご使用になれません。
For Japanese standard only. This set operates on AC100V.
Due to different standards of telephone line and different power requirements, this set cannot be used outside of Japan.

子機を増やすには（増設子機の登録方法）

準　備

操作を始める前に

- 一度この説明書を最後まで読み、手順を確認してください。
- 付属の管理ラベル3枚のうち1枚を、親機の底面に貼ってください。（残りの2枚は予備）
- 親機用ACアダプターが接続されていることを確認してください。

1 増設子機に充電池（ニッケル水素電池）を入れ、充電池ぶたを閉じる

2 充電器に子機用ACアダプターを接続し、増設する子機を30分以上充電する

■ 子機の液晶画面には「親機に増設　してください」（または「通話圏外」）と「Ｙ圏外」が表示されます。

■ 充電しても、液晶画面に何も表示されないときや、子機の発信ランプが緑点灯しないときは、次の (a) または (b) の操作をしてください。
(a) 子機を充電器からとって、もう一度、充電器に戻してください。
(b) 充電池ぶたをあけ、充電池のプラグを抜き差しし、プラグの向きと差し込みの深さを確認して、充電池ぶたを閉じてください。

3 充電のあと、増設する子機を充電器からとって 切 を押す

• 登録操作が終わるまで、充電器に子機を戻さないでください。

子機を交換するとき／使用する子機の数を減らすときは

増設のリセット ※増設のリセット操作中は、他の子機を使用しないでください。

子機を交換するとき、または使用する子機の数を減らすときは、下記のリセット操作を行なってください。親機に登録されている子機の数が「0」になります。
そのあと、使用する子機で「増設子機の登録」の操作をやり直してください。

■ 必ず、次のことを行なってから、リセット操作を始めてください。
1. 親機の電源を接続しておく
2. すべての子機を充電器からとって、 切 を押し、親機の近く（通話圏内）に置く

親機でリセット操作を行なうには（親機）

受話器を置いた状態で

1. 戻る 機能 押す
2. 上を4回押す　［表示：子機増設 / 名称登録　選ぶ］
3. 電話帳/決定 押す　［表示：増設しますか? YES=[決定]］
4. キャッチ 消去 2秒以上押す　［表示：解除しますか? YES=[決定]］
5. 電話帳/決定 押す

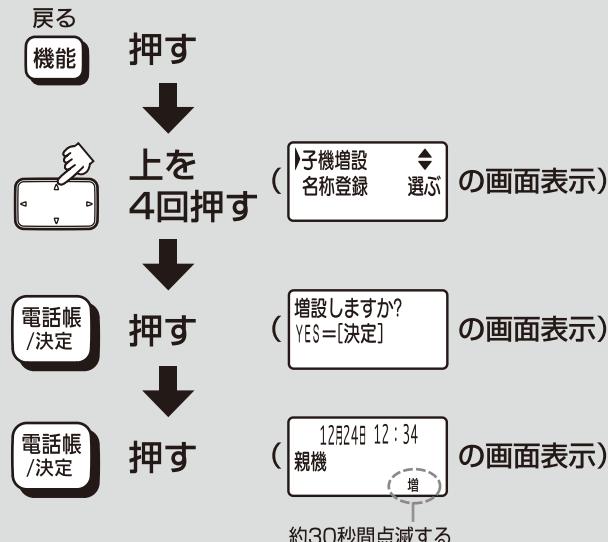
▶続けて「**増設子機の登録**」を行ないます。

■ 増設子機の登録操作や増設のリセットの操作を行なった直後、約10秒間は、親機や子機を使用しないでください。また、親機の電源を切ったり子機の充電池を外さないでください。登録やリセットの情報を正確に書き込めず、正常に動作しない場合があります。

■ 増設子機の登録操作を行なわずに、登録を解除したままの子機は、充電池（ニッケル水素電池）を外してください。誤動作の原因になります。

■ お客様が登録された子機の名称は、自動的に消去され、お買い上げ時に戻ります。
必要に応じて登録し直してください。

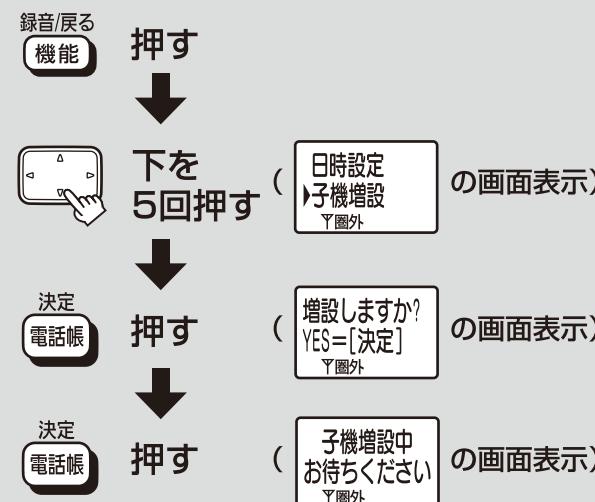
増設子機の登録　※登録の操作中は、他の子機を使用しないでください。

■ 増設子機が複数ある場合は、1台ずつ 1 と 2 の操作をして、最後にまとめて増設した子機ごとに 3 の操作を行なってください。

受話器を置いた状態で

● このあと、約30秒以内に 2 の操作を完了させてください。

2 増設する子機で操作する (子機)

● 親機と子機で通信に必要な情報が、電波を介してやりとりされます。

▶ 登録が終わると、親機も子機も通常状態の画面に戻ります。

切ボタンを押してから

上または下を押して、親機と他の子機の名称が液晶画面に表示されることを確認する

■ 増設した子機が複数あるときは、すべての子機を増設したあと増設した子機ごとに確認操作を行なってください。

■ 次のような場合は、登録に失敗しています。もう一度、「**増設子機の登録**」の 1 から操作をやり直してください。
- 「親機に増設　してください」と表示されるとき
- 液晶画面に他の子機の名称が正常に表示されないとき

そのまま使用すると、誤動作の原因になる場合があります。

■ 操作を間違えたとき、時間内に操作が完了しなかったとき、および外来ノイズや電波の影響などで登録に失敗したときは、上記の 1 からやり直してください。

■ 子機名称がすでに登録されている子機で「**増設子機の登録**」の操作を行なった場合、お客様が登録された子機の名称は自動的に消去され、お買い上げ時の名称（例：「子機（1）」、「子機（2）」・・・）に戻ります。必要に応じて登録し直してください。

■ 子機が充電器上にあるときに 内線（保留/文字）を押しても、機能は、はたらきません。

Pioneer

保証書

持込修理

品　名	コードレス留守番電話機用増設子機	機　　種	TF-DK720
保証対象	増設子機（ニッケル水素電池を除く）	保証期間	（お買い上げ日より）**1年間**
※お買い上げ日	年　　月　　日		
※お客様 お名前	様	ご住所 電話番号	（　　）
※販売店	店名・住所・電話番号		

※印欄は必ずご記入ください。

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または修理窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口にご持参ください。その際には本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合や、お近くの修理窓口がない場合は、修理受付センターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   - （イ）使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
   - （ロ）お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、冠水等による故障および損傷
   - （ハ）火災、地震、水害、**落雷**その他の天災地変、公害、塩害、虫害、**異常電圧**などによる事故および損傷
   - （ニ）一般家庭用以外（例えば、業務用への長時間使用、車両・船舶への搭載等）
   - （ホ）消耗品（各部ゴム、電池、テープ等）の交換
   - （ヘ）増設子機の登録操作を行なう場合
   - （ト）本書の提示がない場合
   - （チ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
   - （リ）故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
   - **（ヌ）出張修理をご希望されたときの出張費用、引取修理をご希望の場合の引取・お届けの配送費用**
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

（修理メモ）

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間中および経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口・修理窓口にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切り後5年間保有しています。

パイオニアコミュニケーションズ株式会社

〒359−1167　埼玉県所沢市林2−70−1

古紙配合率100%再生紙を使用しています

FRA1397−A